

平成 28 年 9 月 5 日

各 位

会 社 名 株式会社きちり
(コード番号 : 3082 東証第一部)
本 店 所 在 地 大阪府中央区安土町二丁目 3 番 13 号
代 表 者 名 代表取締役社長 平川 昌紀
問 合 せ 先 常務取締役
経営管理本部長 葛原 昭
電 話 番 号 06-6262-3456 (代表)

FinTech ベンチャー『株式会社 BearTail』との
請求書自動データ化システム共同開発に関するお知らせ

株式会社きちり（東京証券取引所市場第一部、証券コード：3082、本社：大阪府中央区、代表取締役社長：平川 昌紀、以下「きちり」）は、FinTech ベンチャーとしてクラウド家計簿サービス「Dr. Wallet」や全自動クラウド経費精算サービス「Dr. 経費精算」を提供する株式会社 BearTail（本社：東京都千代田区、代表取締役：黒崎 賢一、以下「BearTail」）の間で、間接部門合理化のために財務会計とテクノロジーと AI を融合させた請求書自動データ化システムを共同開発することとしましたのでお知らせいたします。

記

1. 共同開発の目的

当社は、「外食産業の新たなスタンダードの創造」をビジョンとして、多様化するお客様のニーズに対応した高付加価値のサービスを提案・提供するレストラン展開の他、外食事業者向けプラットフォームの構築・提供を行っています。中でも、このプラットフォームシェアリング事業はここ数年で急成長を遂げており、更なるプラットフォーム強化のためにも間接部門の合理化は必要不可欠との認識をもっております。

一方で、BearTail は「無駄な時間を省き、豊かな時間を作る。」をビジョンとして掲げ、これまでスマートフォンでレシートを撮影するだけで全自動で家計簿を作成する個人向け家計簿管理ソフト「Dr. Wallet」を開発・販売してきた他、同様に立替経費精算にあたって領収書を撮影するだけで自動的に財務会計データを生成する法人向け経費精算システム「Dr. 経費精算」を開発し、企業への導入を進めてまいりました。

このような状況の中で、当社と BearTail がお互いの強みを活かして、現在 BearTail にて開発を進めています「Dr. 経費精算 請求書自動データ化機能対応」を両社一体となって進めていくことは、当社のプラットフォーム強化につながり、今後の発展に寄与するものと考え共同開発に至りました。

2. 共同開発の内容

本共同開発の内容は以下のとおりです。

- ① 「Dr. 経費精算」の機能開発支援
- ② 当社における「Dr. 経費精算」導入
- ③ 「Dr. 経費精算」の販売協力

3. 共同開発による効果

「Dr. 経費精算」は、それぞれの従業員がスマートフォンで領収書を撮影し、スマートフォンアプリもしくはウェブブラウザからアップロードすれば、約 2000 人の入力オペレーターが経費データ化し、同時に仕訳も行うものですが、そこに今回、請求書の自動データ化を盛り込むことで、間接部門の大幅な合理化とコスト削減が期待されるものであります。

4. 共同開発の相手先の概要

(1) 名 称	株式会社 BearTail	
(2) 所 在 地	東京都千代田区岩本町二丁目 17 番 2 号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 黒崎 賢一	
(4) 事業内容	Dr. Wallet の開発運営、Dr. 経費精算の開発運営	
(5) 資本金	406 百万円（資本準備金含む）	
(6) 設立年月日	平成 24 年 6 月	
(7) 上場会社と当該会社との関係等	資本関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

※BearTail は非上場会社であるため、業績・大株主及び持株比率を公表しておりません。

以 上